

『浅田家!』

11/21(土) 上映開始

家族とは—? 写真とは—?
「家族」を撮り続けた写真家と、彼を支え続けた「家族」の感動実話。

浅田家の次男・政志は、父の影響で幼い頃から写真に興味を持ち、やがて写真専門学校に進学。卒業制作の被写体に家族を選び、浅田家の思い出のシーンを再現した写真で学校長賞を受賞する。卒業後はさらばくすぶっていたものの、プロの写真家として歩み始めた政志は、全国の家族写真の撮影を引き受けるようになる。しかし、2011年3月11日、東日本大震災が発生。家や家族を失った人々々の姿を目の当たりにする。

二宮和也、妻夫木聡、風吹ジュン、平田満、黒木華、菅田将暉、渡辺真起子、北村有起哉、野波麻帆

監督・脚本:中野量太 配給:東宝 時間:127分 [日本]
©2020「浅田家!」製作委員会
※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

『喜劇 愛妻物語』

11/28(土)▶12/11(金)

この夫婦のたくましさを見習って笑ってもらえたら、2人の時間も、人生も、もっと楽しくなるはず。呆れつつ、大笑いし、最後にはうっかり泣ける、確かに愛が伝わる一本。

売れぬ脚本家・豪太と、その妻のチカ。二人は、結婚10年目の倦怠期の夫婦で、娘のアキと3人暮らし。ある日、豪太の元仕事のチャンスが訪れる。豪太は妻をなんとか説得し、家族三人で、四国に取材旅行へ。しかし豪太にはもうひとつの重大ミッションがあった。旅の間になんとしても、「セックスレスの妻とセックスする」という志願を達成するのだ!果たして、豪太は妻との仲を取り戻すことができるのか…。

1951年に製作された『愛妻物語』は、名匠新藤兼人監督のデビュー作で、音羽信子・宇野重吉の夫婦役の佳作。駆け出しのシナリオライターを自伝的に描き、足立紳監督役とまったく同じで興味深い。水川あさみと濱田岳が抱腹絶倒の夫婦喧嘩を繰り返す様子は、時代の流れと共に笑いの過激になって共感出来る部分も多いはず(東京国際映画祭2019で最優秀脚本賞を獲得)。11月28日(土)には、足立紳監督と代情明彦プロデューサーをシネックスにお呼びしてトークショーを行います。主演の2人からの特別メッセージ映像もあり!!ご期待ください。

濱田岳、水川あさみ、新津ちせ、久保佳代子、坂田聡、宇野祥平、黒田大輔、冨手麻妙、河合優実/夏帆、ふせり、光石研
脚本・監督:足立紳 配給:キューテック/バンダイナムコアーツ [PG12] ※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます
時間:117分 [日本] ©2020「喜劇 愛妻物語」製作委員会

岐阜CINEX劇場窓口、WEB・ファミリーマートにてチケット販売中!!
(WEB・ファミリーマートでご購入の方へ) ※お申し込みには「岐阜新聞映画部チケット」への会員登録(無料)が必要です。 ※チケット券面以外に手数料が別途掛ります。

【お問い合わせ】岐阜CINEX TEL 058-264-7151
WEB・ファミリーマートでの購入方法はこちら
https://www.funity.jp/tickets/gifus/showlist

『実りゆく』

12/6(日)

11月14日(土)より岐阜CINEX劇場窓口、WEB・ファミリーマートでチケット発売予定

【お問い合わせ】岐阜CINEX TEL 058-264-7151

田中要次 (たなか・ようじ)
1963年8月8日生まれ。長野県出身。1989年山川出版人監督「SEEK AND FIND」でデビュー。その後、撮影スタッフとして、映像の世界に関わりながら、徐々に活躍の場を広げていく。01年のドラマ「HERO」(CX)の「ベニ」役で注目を集める。以降、独特の存在感で、数多くの映画やドラマ、CMに出演。近年の代表作として、映画「舞臺」(NHK-BSプレミアム) (主演/17「西村喜久雄監督)、「愛しのアメリ」(18「田中忠雄監督)ドラマでは、NHK連続テレビ小説「べっぴんさん」、テレビ大賞「面白おかしく!」(日本テレビ)などの脚本者(監督)など。また、公開待機作として「轟天アカ」(加藤卓哉監督)などがある。

●イベント開催時には、最前列の客席を使用禁止とし、登壇ゲストとお客様の距離を2m以上空けるほか、前後左右の座席を空けて開催いたします。ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。
※時間は変更になる場合があります。予めご了承ください。 ※運営スタッフまたは各権者関係者が本イベントの様子等を撮影し、撮影した動画、写真などを新聞、テレビ、ウェブサイトその他各種媒体において掲載、放送又は配信する場合があります。予めご了承ください。
※登壇者は都合により、予告なく変更となる場合がございます。また、急遽変更、天候、災害その他やむを得ない事由により中止になる場合もございます。予めご了承ください。

新型コロナウイルスの感染防止策として、様々な対策を講じておりますので、ご来場をご検討の皆様もマスクの着用などの対策をした上でご来場いただけますと幸いです。

お客様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

◎ アルコール消毒液は設置していますか?
◎ 劇場入り口とチケット売り場に設置しています。

◎ 座席はどのように利用できるのでしょうか。
◎ 前後左右1席ずつ間隔を空けてご利用いただけます。各回の上映では定員の半分を上限として上映いたします。

◎ スタッフの方はどうな対策をしていますか?
◎ 劇場スタッフは常時マスクを着用しております。また、チケット売り場には透明なシートを設置して、飛沫の防止に取り組んでいます。

◎ 密閉空間が心配なのですが…。
◎ 幕間に扉を開放するとして、館内の換気の徹底をしています。

mid90s ミッドナインティーズ

11/14(土)▶27(金)

併優のジノナヒルが自身の10代思い出をもとに、懐かしも新しい90年代への愛情と夢をちりばめながら、少年たちが大人への扉を開いていく青春ストーリーは、背伸びしていた自分の青春時代と重なる人も多はず。ニルグアーナやピクソなどの劇中に流れる音楽も作品にマッチしていて、とても心地よい作品です!

君と出会って、僕は僕になった
気鋭の映画スタジオA24が贈る、90年代への愛と夢が詰まった青春映画のマスターピース!

1990年代前半のロサンゼルス。小柄なスティーヴィーは力の強い兄のイアンに全く歯が立たず、早く大きくなって彼を見返してやりたいと願っていた。そんなある日、街のスケートボードショップを訪れたスティーヴィーは、店に入り出す少年たちと知り合う。彼らは驚くほど自由でかっこよく、スティーヴィーは憧れのような気持ちで、そのグループに近づくことができるが…。

サニー・スリッチ、キャサリン・ウォーターストン、ルーカス・ヘッジス、ナクル・ミス
監督・脚本:ジノナヒル 配給:トランスフォーマー 時間:85分
© 2018 A24 Distribution, LLC. All Rights Reserved.

アメリカ [PG12]

シチリアーノ 裏切りの美学

11/14(土)▶27(金)

イタリアの巨匠マルコ・ベロッキオの最新作で、2019年・第72回カンヌ国際映画祭コンペティション部門に出品された本作。70年代には「ゴッドファーザー」をはじめ数多くのマフィア映画が作られたが、この映画は法廷審判が多く描かれており、その無秩序さも見どころです。大裁判のシーンでは本物の法廷を撮影に使ったことと、臨場感は折り紙つき。ぜひ映画館の大スクリーンで!

マフィアの全面戦争が激化していた1980年代初頭、パレルモ派の人物ブジッタはブラジルに逃れるが、残された家族や仲間達は報復によって次々と抹殺されていった。逮捕されイタリアに引き渡されたブジッタは、ファルコーネ判事から捜査への協力を求められる。墜落した犯罪組織の失望していたブジッタは、ファルコーネに組織の情報を提供することを決意するが、それは「血の掟」に背く行為だった…。

ピエルフランチェスコ・ファヴィーノ、ルイジ・ロ・カーシヨ、マリア・フェルナンダ・カンティド、ファウスト・ルッソ、アレジ
監督・脚本:マルコ・ベロッキオ 配給:アルパトロス・フィルム、クロックワークス 時間:152分
©IBC MOVIE/KAVAC FILM/GULLANE ENTERTENIMENTO/MATCH FACTORY PRODUCTIONS/ADVITAM

イタリア フランス ブラジル ドイツ [R15+]

『ぼるぼら』公式読本

11月5日発売/本体850+税

最新号の表紙・巻頭特集は、手塚治虫原作『ぼるぼら』。稲垣吾郎と二階堂ふみへのインタビューと対談、手塚真監督とクリストファー・ドイル撮影監督の対談などでその作品世界を覗き見ます。カラーグラフィックと特集は「伊藤沙莉がいる。」その他の特集は、『おらおらとひとりいとも』、『さら』、『THE CROSSING 香港と大陸をまたく少女』、ジャン＝ポール・ベルモンド傑作選など。

11月下旬発売/本体909+税

『美りゆく』

11/21(土)▶12/4(金)

世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ

世界でいちばん貧しい大統領と言われたホセ・ムヒカ。その生き方に誰もが心打たれた。世界でいちばん心豊かな大統領が日本に残した贈り物とは?

2012年、ブラジル・リオデジャネイロで開かれた国連会議にて、現代の消費社会を痛烈に批判し、人類にとっての幸せとは何かを問うたウルグアイ大統領のホセ・ムヒカ。監督は何度もムヒカと会い、ムヒカの取材を重ねる。ムヒカの言葉に心を動かされた監督は多くの日本人にムヒカの言葉を聞いてほしいと願うようになり、ムヒカ自身も訪日を熱望。絵本の出版社の協力を得て、彼の来日が実現する…。

ホセ・ムヒカ、ルシア・トポランスキー 監督:田部井真一 配給:KADOKAWA 時間:98分 © 2020 M.H.世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ製作委員会 日本

メイキング・オブ・モータウン

11/7(土)▶20(金)

60年代を席巻したアメリカ・ブラックミュージックの夢の工場・モータウンレコードの魅力や存分に堪能できるゴキゲンな音楽ドキュメンタリー!創設者ベリー・ゴードリーの話の面白さと、ファンキータンゴ・アート・スティックなど、ドリーム・ガールズ・ファンの方、すべての音楽ファンのお見逃しです。

デトロイトの片隅の一軒家から世界の音楽を塗り替えた音楽レーベル「モータウン」創設者が初めて語った伝説を作るノウハウ初解禁!!

創設者ベリー・ゴードリーにより1959年にその歴史をスタートさせたモータウン・レーベルは、ソウルやR&Bの数多くのヒットを連発し、数多くのスターを世界に送り出した。本作ではベリー・ゴードリーが初めて密着を許した取材映像、関係者や所属アーティストの回想や証言など貴重な映像群から構成。ゴードリーの一代記とともにモータウンの60年にわたる歴史、そしてレーベルの魅力が解き明かしていく。

ベリー・ゴードリー、スモーキー・ロビンソン、ジョン・レジェンド、ブライアン&エディ・ホランド、ドクター・ドレー、ニール・ヤング、ラモント・ジャマー、ジェイミー・フォックス、マーカ・リウイス、ステイヴ・ワンダー、メアリー・ウィルソム、ヴァレリー・ジンプソン、ジャクソンズ、オーティス・ウィリアムズ
監督:ベン・ジャミン・ターナー、ゲイブ・ターナー 配給:ショウゲート 時間:112分 © 2019 Motown Film Limited. All Rights Reserved.

アメリカ イギリス

シチリアーノ 裏切りの美学

11/14(土)▶27(金)

イタリアの巨匠マルコ・ベロッキオの最新作で、2019年・第72回カンヌ国際映画祭コンペティション部門に出品された本作。70年代には「ゴッドファーザー」をはじめ数多くのマフィア映画が作られたが、この映画は法廷審判が多く描かれており、その無秩序さも見どころです。大裁判のシーンでは本物の法廷を撮影に使ったことと、臨場感は折り紙つき。ぜひ映画館の大スクリーンで!

マフィアの全面戦争が激化していた1980年代初頭、パレルモ派の人物ブジッタはブラジルに逃れるが、残された家族や仲間達は報復によって次々と抹殺されていった。逮捕されイタリアに引き渡されたブジッタは、ファルコーネ判事から捜査への協力を求められる。墜落した犯罪組織の失望していたブジッタは、ファルコーネに組織の情報を提供することを決意するが、それは「血の掟」に背く行為だった…。

ピエルフランチェスコ・ファヴィーノ、ルイジ・ロ・カーシヨ、マリア・フェルナンダ・カンティド、ファウスト・ルッソ、アレジ
監督・脚本:マルコ・ベロッキオ 配給:アルパトロス・フィルム、クロックワークス 時間:152分
©IBC MOVIE/KAVAC FILM/GULLANE ENTERTENIMENTO/MATCH FACTORY PRODUCTIONS/ADVITAM

イタリア フランス ブラジル ドイツ [R15+]

『ぼるぼら』公式読本

11月5日発売/本体850+税

最新号の表紙・巻頭特集は、手塚治虫原作『ぼるぼら』。稲垣吾郎と二階堂ふみへのインタビューと対談、手塚真監督とクリストファー・ドイル撮影監督の対談などでその作品世界を覗き見ます。カラーグラフィックと特集は「伊藤沙莉がいる。」その他の特集は、『おらおらとひとりいとも』、『さら』、『THE CROSSING 香港と大陸をまたく少女』、ジャン＝ポール・ベルモンド傑作選など。

11月下旬発売/本体909+税

『実りゆく』

11/21(土)▶12/11(金)

世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ

世界でいちばん貧しい大統領と言われたホセ・ムヒカ。その生き方に誰もが心打たれた。世界でいちばん心豊かな大統領が日本に残した贈り物とは?

2012年、ブラジル・リオデジャネイロで開かれた国連会議にて、現代の消費社会を痛烈に批判し、人類にとっての幸せとは何かを問うたウルグアイ大統領のホセ・ムヒカ。監督は何度もムヒカと会い、ムヒカの取材を重ねる。ムヒカの言葉に心を動かされた監督は多くの日本人にムヒカの言葉を聞いてほしいと願うようになり、ムヒカ自身も訪日を熱望。絵本の出版社の協力を得て、彼の来日が実現する…。

ホセ・ムヒカ、ルシア・トポランスキー 監督:田部井真一 配給:KADOKAWA 時間:98分 © 2020 M.H.世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ製作委員会 日本

『浅田家!』

11/21(土) 上映開始

家族とは—? 写真とは—?
「家族」を撮り続けた写真家と、彼を支え続けた「家族」の感動実話。

浅田家の次男・政志は、父の影響で幼い頃から写真に興味を持ち、やがて写真専門学校に進学。卒業制作の被写体に家族を選び、浅田家の思い出のシーンを再現した写真で学校長賞を受賞する。卒業後はさらばくすぶっていたものの、プロの写真家として歩み始めた政志は、全国の家族写真の撮影を引き受けるようになる。しかし、2011年3月11日、東日本大震災が発生。家や家族を失った人々々の姿を目の当たりにする。

二宮和也、妻夫木聡、風吹ジュン、平田満、黒木華、菅田将暉、渡辺真起子、北村有起哉、野波麻帆

監督・脚本:中野量太 配給:東宝 時間:127分 [日本]
©2020「浅田家!」製作委員会
※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます

『喜劇 愛妻物語』

11/28(土)▶12/11(金)

この夫婦のたくましさを見習って笑ってもらえたら、2人の時間も、人生も、もっと楽しくなるはず。呆れつつ、大笑いし、最後にはうっかり泣ける、確かに愛が伝わる一本。

売れぬ脚本家・豪太と、その妻のチカ。二人は、結婚10年目の倦怠期の夫婦で、娘のアキと3人暮らし。ある日、豪太の元仕事のチャンスが訪れる。豪太は妻をなんとか説得し、家族三人で、四国に取材旅行へ。しかし豪太にはもうひとつの重大ミッションがあった。旅の間になんとしても、「セックスレスの妻とセックスする」という志願を達成するのだ!果たして、豪太は妻との仲を取り戻すことができるのか…。

1951年に製作された『愛妻物語』は、名匠新藤兼人監督のデビュー作で、音羽信子・宇野重吉の夫婦役の佳作。駆け出しのシナリオライターを自伝的に描き、足立紳監督役とまったく同じで興味深い。水川あさみと濱田岳が抱腹絶倒の夫婦喧嘩を繰り返す様子は、時代の流れと共に笑いの過激になって共感出来る部分も多いはず(東京国際映画祭2019で最優秀脚本賞を獲得)。11月28日(土)には、足立紳監督と代情明彦プロデューサーをシネックスにお呼びしてトークショーを行います。主演の2人からの特別メッセージ映像もあり!!ご期待ください。

濱田岳、水川あさみ、新津ちせ、久保佳代子、坂田聡、宇野祥平、黒田大輔、冨手麻妙、河合優実/夏帆、ふせり、光石研
脚本・監督:足立紳 配給:キューテック/バンダイナムコアーツ [PG12] ※こちらの作品は通常上映作品の入場料金が適用されます
時間:117分 [日本] ©2020「喜劇 愛妻物語」製作委員会

岐阜CINEX劇場窓口、WEB・ファミリーマートにてチケット販売中!!
(WEB・ファミリーマートでご購入の方へ) ※お申し込みには「岐阜新聞映画部チケット」への会員登録(無料)が必要です。 ※チケット券面以外に手数料が別途掛ります。

【お問い合わせ】岐阜CINEX TEL 058-264-7151
WEB・ファミリーマートでの購入方法はこちら
https://www.funity.jp/tickets/gifus/showlist

『実りゆく』

11/21(土)▶12/11(金)

世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ

世界でいちばん貧しい大統領と言われたホセ・ムヒカ。その生き方に誰もが心打たれた。世界でいちばん心豊かな大統領が日本に残した贈り物とは?

2012年、ブラジル・リオデジャネイロで開かれた国連会議にて、現代の消費社会を痛烈に批判し、人類にとっての幸せとは何かを問うたウルグアイ大統領のホセ・ムヒカ。監督は何度もムヒカと会い、ムヒカの取材を重ねる。ムヒカの言葉に心を動かされた監督は多くの日本人にムヒカの言葉を聞いてほしいと願うようになり、ムヒカ自身も訪日を熱望。絵本の出版社の協力を得て、彼の来日が実現する…。

ホセ・ムヒカ、ルシア・トポランスキー 監督:田部井真一 配給:KADOKAWA 時間:98分 © 2020 M.H.世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ製作委員会 日本

『実りゆく』

11/28(土)▶12/11(金)

世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ

世界でいちばん貧しい大統領と言われたホセ・ムヒカ。その生き方に誰もが心打たれた。世界でいちばん心豊かな大統領が日本に残した贈り物とは?

2012年、ブラジル・リオデジャネイロで開かれた国連会議にて、現代の消費社会を痛烈に批判し、人類にとっての幸せとは何かを問うたウルグアイ大統領のホセ・ムヒカ。監督は何度もムヒカと会い、ムヒカの取材を重ねる。ムヒカの言葉に心を動かされた監督は多くの日本人にムヒカの言葉を聞いてほしいと願うようになり、ムヒカ自身も訪日を熱望。絵本の出版社の協力を得て、彼の来日が実現する…。

ホセ・ムヒカ、ルシア・トポランスキー 監督:田部井真一 配給:KADOKAWA 時間:98分 © 2020 M.H.世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ製作委員会 日本

岐阜新聞 映画部

【協賛】キリンビール株式会社 【協力】キネマ旬報社

【企画・制作】岐阜新聞社営業局

映画みんし倶楽部 11月の活動

紅葉が見ごろを迎える季節になりましたが、映画部の活動も見逃せません! まずは、11/28(土)の『喜劇 愛妻物語』上映&トークショー! チケットは好評発売中です。そして、11/21(土)には二宮和也さん主演作品『浅田家!』のイベントを開催! 中野量太監督の3回目となるゲスト出演が決定しました! 12/6(日)には『実りゆく』のイベントが、今度は岐阜CINEXで決定! 八木順一郎監督に加え、俳優の田中要次さんをゲストにお迎えします。それでは11月のラインアップをお楽しみください!

『実りゆく』

11/21(土)▶12/11(金)

世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ

世界でいちばん貧しい大統領と言われたホセ・ムヒカ。その生き方に誰もが心打たれた。世界でいちばん心豊かな大統領が日本に残した贈り物とは?

2012年、ブラジル・リオデジャネイロで開かれた国連会議にて、現代の消費社会を痛烈に批判し、人類にとっての幸せとは何かを問うたウルグアイ大統領のホセ・ムヒカ。監督は何度もムヒカと会い、ムヒカの取材を重ねる。ムヒカの言葉に心を動かされた監督は多くの日本人にムヒカの言葉を聞いてほしいと願うようになり、ムヒカ自身も訪日を熱望。絵本の出版社の協力を得て、彼の来日が実現する…。

ホセ・ムヒカ、ルシア・トポランスキー 監督:田部井真一 配給:KADOKAWA 時間:98分 © 2020 M.H.世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ製作委員会 日本

『実りゆく』

11/28(土)▶12/11(金)

世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ

世界でいちばん貧しい大統領と言われたホセ・ムヒカ。その生き方に誰もが心打たれた。世界でいちばん心豊かな大統領が日本に残した贈り物とは?

2012年、ブラジル・リオデジャネイロで開かれた国連会議にて、現代の消費社会を痛烈に批判し、人類にとっての幸せとは何かを問うたウルグアイ大統領のホセ・ムヒカ。監督は何度もムヒカと会い、ムヒカの取材を重ねる。ムヒカの言葉に心を動かされた監督は多くの日本人にムヒカの言葉を聞いてほしいと願うようになり、ムヒカ自身も訪日を熱望。絵本の出版社の協力を得て、彼の来日が実現する…。

ホセ・ムヒカ、ルシア・トポランスキー 監督:田部井真一 配給:KADOKAWA 時間:98分 © 2020 M.H.世界でいちばん貧しい大統領から日本人へ製作委員会 日本

映画みんし倶楽部 限定上映作品入場料金

大人	大学生	シニア (60歳以上)	高校・中学・小人
(1,800円のところ)	(1,500円のところ)	(1,200円のところ)	(1,000円のところ)
1,500円	1,300円	1,000円	800円

サレシエ
●レディースデー (毎週水曜・女性のみ) (1,200円のところ)
●ファーストデー (毎月1日) 1,000円
●エブリデイ・ナイトサービス (毎日夕方18時以降) (1,300円のところ) 1,100円

岐阜新聞映画部Webや公式SNSでは、映画部ライターによる作品評などを紹介!

岐阜CINEX上映作品をはじめ、最新映画の作品評も掲載されていますので、ぜひご覧ください。

Twitter Facebook QRコード